

第37回 関東ブロックスポーツ少年団大会 審判報告書

1. 報告者 鴨崎 征臣（横須賀） 赤堀 朝幸（北相）
2. 大会名 第37回 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会
ミニバスケットボールの部
3. 大会期間 平成29年7月27日（金）～29日（日）
4. 会場 山梨県/富士北麓公園体育館
5. 大会レベル 各都県から推薦された男女18チーム
6. 審判動向 7月27日（金）審判会議
28日（土）予選リーグ
29日（日）決勝リーグ
7. 講師 河野 仁 氏（山梨県バスケットボール協会審判委員長）
手塚 清孝氏（山梨県バスケットボール協会審判副委員長）
丸山 淳 氏（山梨県バスケットボール協会審判委員）
佐田 幸一氏（山梨県バスケットボール協会審判委員）
8. 報告

I 7月27日（金）審判会議レクチャー

講師：河野 仁 氏

テーマ 『プレーコーリング・ガイドライン』について

JBAから配布された「JBA プレーコーリング・ガイドライン（20180201 修正）」についての詳細解説と確認

- (1) 悪い手・腕・肘の整理（HAND-CHECKINGを含む）
- (2) スクリーンプレー
- (3) ブロッキング・チャージング
- (4) プロテクトシューター
- (5) アンスポーツマンライクファウル
- (6) プレーヤー/コーチのテクニカルファウル
- (7) フェイク（FAKE A FOUL）
- (8) トラベリング
- (9) ファイティング

その他

- ・トレイルもリードもプレーを感じ積極的に動き、良い位置で判断・判定をすること
- ・プレゼンテーションについて

Ⅱ 担当ゲーム

(1) 鴨崎 征臣

■7月28日(土)

女子予選リーグ

山中湖東(山梨県) - 十王(茨城県)

主審) 遠藤 英輝氏(千葉県) 副審) 鴨崎 征臣

主任) 小泉 登氏(埼玉県)

(ミーティング内容)

- ・スクリーンアウトのファールを前半から判定していたが、後半も吹き続けて欲しかった。
- ・ポストの守り方について、早い時間帯に基準を示せていた。
- ・TO管理(30秒計の管理)ができていた。
- ・オフボールのカットングについて、リードでの位置取りを工夫するとよい。

■7月29日(日)

女子1位リーグ

東京柏葉(東京都) - 宮の原(栃木県)

主審) 小泉 登氏(埼玉県) 副審) 鴨崎 征臣

主任) 羽田 由信氏(山梨県)

(ミーティング内容)

- ・リードで右に行く事に迷いがあり、ポジショニングが中途半端になっていた。
- ・悪い手の判定を前半に示せればよかった。
- ・トレイルからリードが見えないアングルをカバーできていた。

男子3位リーグ

相川(山梨県) - 八代(山梨県)

主審) 鴨崎 征臣 副審) 遠山 照利氏(山梨県)

主任) 仲井 順氏(栃木県)

(ミーティング内容)

- ・1ゲーム通して、良い位置取りと良い判定ができていた。
- ・ファールの抑止のために、プレーヤーに声かけした結果、笛を入れずに済み、スムーズなゲーム進行に繋がっていた。
- ・TO管理ができていた。



(2) 赤堀 朝幸

■7月28日(土)

男子予選リーグ

宮の原(栃木県) - 大洗(茨城県)

主審) 赤堀 朝幸 副審) 林 祥吾氏(山梨県)

主任) 相木 康岳氏(千葉県)

(ミーティング内容)

- ・誠実に、真面目に取り組む姿勢は好感が持てる。
- ・リードに入るタイミングを早くしてプレーを捉える意識を持つ。
- ・プレーを絞り込む(視野を狭める)ことが多くあるので工夫が必要。
- ・選手が交代した後の変化を敏感に感じ、ゲームを通して一貫した判定ができるよう心掛けること。

女子予選リーグ

十王(茨城県) - 所沢ライオンズ(埼玉県)

主審) 仲井 順氏(栃木県) 副審) 赤堀 朝幸

主任) 山本 恵一氏(山梨県)

(ミーティング内容)

- ・一生懸命に取り組む姿勢はとても良い。
- ・お互いの協力がどこまでできたか。相手レフリーをどこまで意識していたか。
- ・ベンチ管理についてはどうだったか？ベンチの様子にも気を遣うことが求められるゲームだったと思う。



■7月29日(日)

女子3位リーグ

ジュニアファイブ(千葉県) - 船津SW(山梨県)

主審) 赤堀 朝幸 副審) 三本木 篤史氏(茨城県)

主任) 丸山 昇氏(山梨県)

(ミーティング内容)

- ・終始ファールが多いゲームであり、1Pの入りはとても良かった。
- ・リード時に右に積極的に行っても良かったケースがあったので、迷わずに思い切って見に行き、プレーが違う展開になったら戻るといった動きを心掛けると良い。

9. 大会を通して

鴨崎 征臣（横須賀）

昨年度に引き続き、関東大会に派遣していただきありがとうございました。

今回、河野氏からのレクチャーにて、『プレーコーリング・ガイドライン』のお話があり、影響について、普段の審判でどれだけ理解シオン・ザ・コートに立つことが出来ているのか考えさせられるレクチャーでした。

実際のゲームでは、影響を考慮せず軽い接触で笛を鳴らしてしまうケースもあり反省する点は多々ありました。少しでも多く正しい判定が出来る様に精進してまいります。

最後になりますが、大会期間中お世話になりました、山梨県バスケットボール協会審判委員会の講師の皆様、山梨県ミニバスケットボール連盟の審判・役員の皆様、各都県の派遣審判の皆様にご礼申し上げます。また、今回派遣の機会をいただきました神奈川県バスケットボール協会、神奈川県ミニバスケットボール連盟の皆様にご礼申し上げます。ありがとうございました。

赤堀 朝幸（北相）

この度は関東大会に派遣していただきありがとうございました。

今回の派遣は初めてであり不安でしたが、皆様からたくさんのアドバイスをいただき、とても充実をした良い経験を積むことができました。自身の課題も明確化でき、今後のレフリー活動にとっても勉強になった三日間でした。

本大会で学んだこと吸収したことを、県内・地区のレフリーに伝えられるように取り組んでいきたいと思っております。

最後になりますが、大会期間中お世話になりました山梨県協会審判委員会の講師の皆様、山梨県ミニ連盟の審判・役員の皆様、参加された各都県の派遣審判の皆様にご礼申し上げます。また、今回派遣の機会をくださった神奈川県協会、神奈川県ミニ連盟の皆様にご礼申し上げます。ありがとうございました。